



NOKKO 作詞
簡美 京平 作曲
鄭 東和、清水 信之 編曲
NOKKO 歌

Medium Tempo

Cmaj7 Am7 Fmaj7 Dm7 Cmaj7 Am7 Fmaj7 Dm9 D9-5 **A** Cmaj7

The first staff of music is written in treble clef with a key signature of one flat (Bb). It begins with a 4/4 time signature. The melody consists of eighth and quarter notes. Above the staff, the following chords are indicated: Cmaj7, Am7, Fmaj7, Dm7, Cmaj7, Am7, Fmaj7, Dm9, D9-5, and Cmaj7. A box labeled 'A' is placed above the eighth measure. The staff ends with a double bar line and the Japanese text 'アカシ' (Akanishi) written below it.

B C Cmaj7 Am F F+5 F#6 Dm $\frac{Dm}{C\sharp}$ $\frac{Dm}{C}$ G7

ア の あー め にー う た れ て な いー て たー ほ る か ぜ の なー か でー つ き が の ぼー る ま でー そ の

Musical notation for the first line of the song. The melody is written on a single staff with a key signature of one sharp (F#). The notes are: C4 (quarter), D4 (quarter), E4 (quarter), F#4 (quarter), G4 (quarter), A4 (quarter), B4 (quarter), C5 (quarter), B4 (quarter), A4 (quarter), G4 (quarter), F#4 (quarter), E4 (quarter), D4 (quarter), C4 (half). Chords are indicated above the staff: C, E7, Am, Fm6/Ab, C/G, F, Dm7, Dm7/G.

えーがおをしーぐさをいとーしーくて　ほんきで　おもっ たーだいて　だいてだーいて

C Cmaj7 **B** C C/B Am F F+5 F6 Dm Dm/C Dm/C

— みつめ あうとーきはー たかな めの ようにー そばに いるだーけでー じぶん
 アのあーめにー うたれ て な いーて たー はるか ぜのなーかでー ちいさ

G7 C E7 Am Fm6/A5 C/G F to G

をわすれたー その はーげしきそーのこえ そのーむーねが きえ て しまーったーだいて
 くここえてー その えーがおをしーぐさを そのーすべてを ほんき で あいーしたーだいて

ドモのように - - - 小る えーてね - むる - さ

B $\flat$ Dm7
G [D] C Cmaj7 Am F F+5 F6

 せ き を ま っ て ----- な み だ が か れ る - そ の ま え に - ほ し を み あ ー げ る - す て き

Dm $\frac{Dm}{C\sharp}$ Dm7 G7 C E7 Am $\frac{Fm6}{A\sharp}$
 な こと もー さ み し さ もー か が や き にー に てー あ な たー が く れ た そ の お もー かー げ に ほ ん き
 C/G F Dm7 $\frac{Dm7}{G}$ C Cmaj7 E7
 で さ けー ん だー だ い て だ い て だー い てー
 D7 E7 D7
 D.S.
 ア カ シ
 Coda
 Dm7 $\frac{Dm7}{G}$ C $\frac{Dm7}{G}$ [F] C E7 Am $\frac{Fm6}{A\sharp}$
 だ い て だー い てー そ の はー げ し さ そー の こ え そ のー む ね がー き え
 C/G F Dm7 $\frac{Dm7}{G}$ C
 て し まー っ たー だ い て だ い て だー い てー

人 魚

NONO 作詞
筒美京平 作曲

アカシアの雨にうたれて 泣いてた
 春風の中で 月が登るまで
 その笑顔をしくさを いとしくて
 本気で思った 抱いて抱いて抱いて
 見つめあう時は 高波のように
 そばにいただけで 自分を忘れた
 その激しさ その声 その胸が
 消えてしまった 抱いて抱いて抱いて
 つめたい夜は 子供のように
 ふるえて眠る 奇跡を待つて
 涙が枯れるその前に 星を見上げる
 すてきな事もさみしさも 輝きに似て
 あなたがくれた その面影に
 本気でさけんだ 抱いて抱いて抱いて
 アカシアの雨にうたれて 泣いてた
 春風の中で 小さくこえて
 その笑顔をしくさを その全てを
 本気で愛した 抱いて抱いて抱いて
 その激しさ その声 その胸が
 消えてしまった 抱いて抱いて抱いて